

## 「努力が恵みが」

テサロニケ人への手紙第一 5章23、24節

1

平和の神ご自身が、あなたがたを完全に聖なるものとしてくださいますように。あなたがたの霊、たましい、からだのすべてが私たちの主イエス・キリストの来臨のときに責められるところのないものとして保たれていますように。あなたがたを召された方は真実ですから、そのようにしてくださいませ。 1テサロニケ5:23-24

2

いつも①喜んでいなさい。絶えず②祈りなさい。すべてのことにおいて③感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。御霊を④消してはいけません。⑤預言を軽んじてはいけません。ただし、⑥すべてを吟味し、良いものは⑦しっかり保ちなさい。あらゆる形の⑧悪から離れなさい。  
1テサロニケ5:16-22

3

## 人間のわざ？ 神のわざ？

- 先週の学びでは、私たちの成長のために8つの命令が与えられていた。
- 今週の学びでは、私たちが完全に聖なる者とするの(成長)は神のわざとある。
- それなら8つの命令に従わなくても大丈夫？ それでも完全に聖なる者となれる？
- クリスマン生活は、私たちの努力か、神の恵みか？

4

## 救いは良い行いのため

この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです。実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。  
イペリ2:8-10

5

## 信仰と行い

あなたは、神は唯一だと信じています。立派なことです。ですが、悪霊どもも信じて、身震いしています。ああ愚かな人よ。あなたは、行いのない信仰が無益なことを知りたいのですか。私たちの父アブラハムは、その子イサクを祭壇に献げたとき、行いによって義と認められたではありませんか。あなたが見ているとおり、信仰がその行いとともに働き、信仰は行いによって完成されました。、、人は行いによって義と認められるのであって、信仰だけによるのではないことが分かるでしょう。、、からだか霊を欠いては死んでいるのと同じように、信仰も行いを欠いては死んでいるのです。 ヤコブ2:19-26、ヘブル11章

6

## 救いはプロセス

私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。ただ捕らえようとして追求しているのです。そして、それを得るようと、キリスト・イエスが私を捕らえてくださったのです。兄弟たち。私は、自分がすでに捕らえたなどと考えてはいません。ただ一つのこと、すなわち、うしろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ばし、キリスト・イエスにあって神が上に召してくださるという、その賞をいただくために、目標を目指して走っているのです。ですから、大人である人はみな、このように考えましょう。もしも、あなたがたが何か違う考え方をしているなら、そのことも神があなたがたに明らかにしてください。ただし、私たちは到達したところを基準にして進むべきです。ヒリ 3:12-16

7

## 救いはプロセス

- 「私たちは神なしでは何も行うことが出来ない。神は私たちなしで、何も行われぬ。」神は私たちといっしょに働いて下さる！**クリスチャン生活は、神との共同生活。人の努力は神の恵み。(努力は神ではない)**
- あなたがたの間で良い働きを始められた方はキリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださると、私は確信しています。  
ヒリ 1:6

8

平和の神ご自身が、あなたがたを完全に聖なるものとしてくださいますように。あなたがたの霊、たましい、からだのすべてが私たちの主イエス・キリストの来臨のときに責められるところのないものとして**保たれていますように**。あなたがたを召された方は**真実**ですから、そのように**してください**。1テサロニケ5:23-24

9

## 保って保たれる、守って守られる

- わたしがわたしの父の戒めを守って、父の愛にとどまっているのと同じように、**あなたがたもわたしの戒めを守るなら、わたしの愛にとどまっているのです。**ヨハネ15:10、14:23
- あなたがたは、初めから聞いていることを自分のうちにとどまらせなさい。もし初めから聞いていることがとどまっているなら、**あなたがたも御子と御父のうちにとどまります。**これこそ、御子が私たちに約束してくださったもの、永遠のいのちです。1ヨハネ2:24-25

10

## 神の召しと真実

- 主の来臨(再臨)、責められるところ、召された、
- 再臨＝神のわざの完成、今はその働きが続いている。(いつ、どのようにではなく、御霊に従う)「再臨と臨在」
- 神に召された、神の目的のため、神からの使命(ミッション, Mission) 私たちに使命と責任がある(ミッションーイッション、いっしょにミッション)
- 自分の夢や計画のために神が存在するのではない。神の夢と計画のゆえに私たちは存在している。

11

## 神の召しと真実

- 救いはプロセス。「ますます」がこの手紙のキーワード。
- 「救いだけ欲しい。聖くならなくてもいい？」そのような福音、信仰はない。
- パウロは、人を喜ばせるようにではなく、神に喜ばれる福音を語った。
- それを受け入れたクリスチャンたちは、自分を喜ばせるのではなく、神を喜ばせるクリスチャンになった。そのように生きるようになった。
- クリスチャン生活は神といっしょに行う共同作業 私たちの努力も、能力もすべて神の恵み。

12